

**補正予算 気になる中身をピックアップ！**

## ふるさとづくり応援事業

POINT

米価高騰に伴いふるさと納税で米の返礼品が全国的に注目されています。

3 億円

- ・ふるさと納税の実績、見込額の増による、ふるさと便購入費、取扱手数料の増額。

農業振興事業



The logo consists of a stylized grey hand pointing upwards, with the word "POINT" in blue capital letters below it.

令和7年度は米価が大きく変わった年でした。今後の農業振興に寄与する活用に期待します。

1262万円

- ・国庫補助を活用し、コンバイン・乾燥機・農薬散布・ドローン等の農業用機械導入への支援に係る経費。

# 社会福祉総務事業



The logo consists of a stylized grey hand pointing upwards, with the word "POINT" in blue capital letters below it.

職員増により社会福祉協議会の充実を図ります。

464万円

- ・社会福祉協議会の職員増加及び給与改定による同協議会への補助金の増額。

議案の採決結果は5ページに掲載

**第4回臨時会  
10月8日**  
**12月定例会  
12月3日～5日**

# 一般会計補正予算 3億9280万円 ふるさと納税・農業振興に重点

12月定例会は、12月3日から5日まで3日間の日程で開かれました。一般質問では、5名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望をただしました。（質問はP7～P11に掲載）

町長提出案件は、令和7年度一般会計・5特別会計の補正予算のほか、計3議案が提出され、全て原案通り可決しました。

町民の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、議会運営及び議会活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

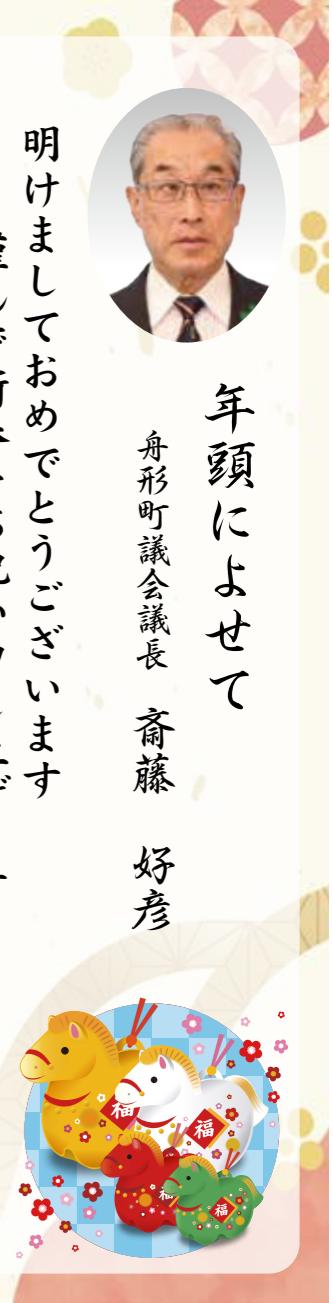
昨年を振り返りますと、近年の地球温暖化の長期的な影響に加え、太平洋高気圧の勢力が日本列島を強く覆ったことなどにより大変な猛暑の年になりました。特に夏の間は記録的な猛暑日が続き、農作物の生育に支障をきたすほどの深刻な高温水不足となり、本町でも「高温少雨対策事業費補助金」を創設するなど対応に追われました。

このようなか、大阪夢洲ゆめしまを会場に「大阪・関西万博」が開催され国内外から多くのお客様をお迎えし連日の賑わいが報道されていました。町内でも多くの方が万博会場に出向かれ楽しい思い出の年になつたのではと思つております。

また、昨年10月に憲政史上初の女性首相として、高市新内閣が発足し国民の大いな期待のなか、新年を迎える、2025年問題が本格化し超高齢化社会、労働力不足や医療・介護体制の限界が見え隠れするなど社会全体が大変に厳しい時代へと向かっております。町議会といたしましても舟形町議会基本条例に則り町民に開かれた議会をめざし、議会そして議員に課せられた責務をしっかりと果たして参る所存でございますので、今後とも議会に対するご理解とご支援を賜りますよう衷心よりお願ひ申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、穏やかで幸多き年でありますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

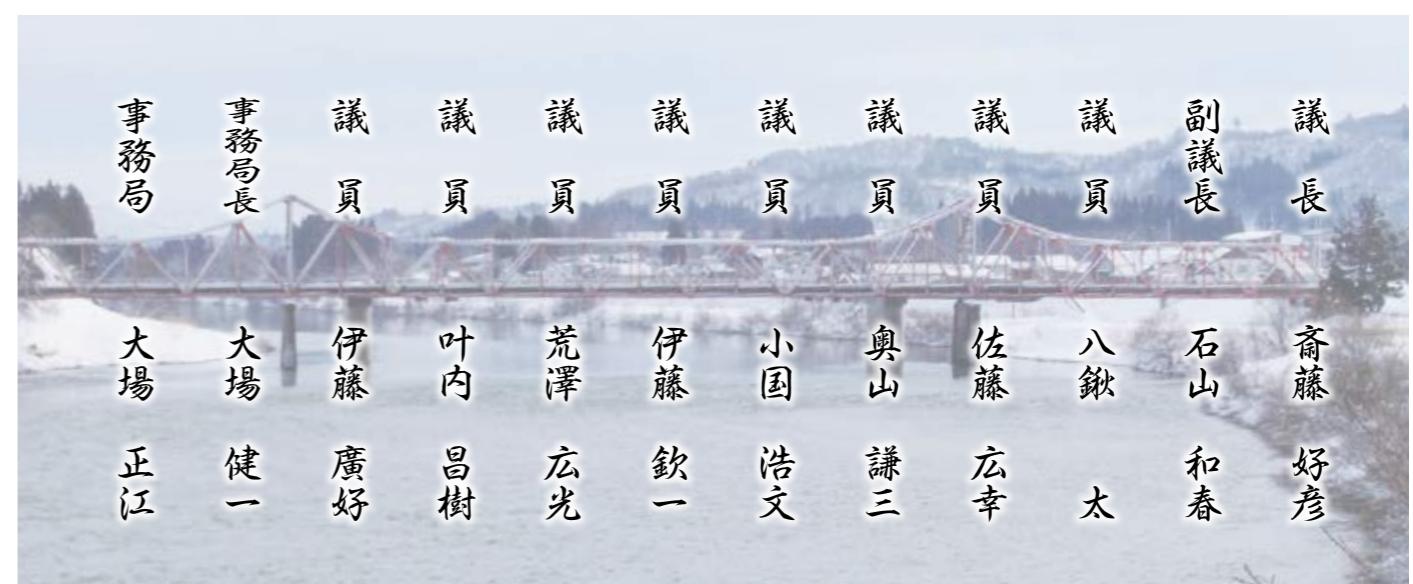
令和8年1月号



## 年頭によせて

舟形町議会議長  
斎藤  
好彦

議員  
副議長  
石山和春  
斎藤好彦  
八鉢太



議会  
だより ふなげた 2